

長野陸協 会報

天皇盃 第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

4大会連続11回目の優勝!!

大会新記録 2時間16分55秒



写真提供：長野陸協

2025.03.31
NAA vol.183
Nagano Athletics Association
一般財団法人長野陸上競技協会



男子 第75回全国高校駅伝競走大会
2年連続4回目の優勝
佐久長聖高校
2時間01分33秒

写真提供：佐久長聖高校



女子 第36回全国高校駅伝競走大会
2回目の優勝
長野東高校
1時間07分27秒(県高校最高記録)

写真提供：長野東高校

2025年度の開始にあたり

代表理事・会長 萩原 清



いよいよ2025年度のスタート、年末年始の勢いを繋ぎ、新年度もよろしくお願いいたします。

ご承知のとおり、今年の全国高校駅伝大会並びに年始の全国都道府県対抗駅伝

大会においては、3タイトル獲得と5位入賞(全国女子駅伝)という素晴らしい成績で、関係各位のご努力に心から敬意を表します。同時に、ご支援ご協力を賜りました皆様方にまずもって深く御礼申し上げます。

このような駅伝の成果は、県内の駅伝文化にあると思われまふ。それは、今年で74回を迎える長野県縦断駅伝、市町村対抗駅伝、春の高校伊那駅伝、中学・高校駅伝そして各地で開催されている数々の駅伝大会等、長い歴史の積み重ねの中で、指導者や運営に関わる全ての皆さんの熱意、努力、そして、直接ご担当いただいている信濃毎日新聞社、信越放送、各市町村の皆様方、安全を担保していただいている長野県警、各警察署並びに安全協会の方々をはじめ多くの皆様方のご支援により成り立つものであり、これらのことに心から感謝申し上げます。

さて、2028年やまなみ国スポ・全障スポは7月頃日本スポーツ協会で開催が決定される見通しとなり、各種目開催地での準備委員会が実行委員会に格上げされいよいよ準備も本格化します。また、県の組織もこれまでの観光スポーツ部「国スポ・全障スポ準備課」が、観光スポーツ部「国スポ・全障スポ大会局」に格上げ設置され、「総務企画課」、「競技運営課」、「施設調整課」、「競技力向上対策課」の4課体制となり準備が本格化・加速化されます。同時に競技力向上予算も増加され、天皇盃・皇后盃獲得と陸上競技の種目別優勝に向けて一層の競技力向上が望まれます。

当協会にとっても、競技力向上と競技会運営並びに全国障がい者大会に向けての準備は大変な労力を必要としますが、内山会長代行はじめ百瀬専務理事並びに6月に改選される新役員が一致団結して、協会の総力を挙げて取り組んでいただきますようお願いいたします。

どうぞ、会員の皆様、そして様々な面でご支援をいただいておりますご協賛企業、行政各所の皆様方に、今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、新年度開始の挨拶といたします。

組織の充実

代表理事・会長代行 内山了治



新年度は当協会ですべて初めて常勤理事に「報酬」を支給する予算案が認められ、大きな前進となりました。金額は僅かですが、2023年度の事務所設置と合わせ、ようやく法人としての体制が整ってきたといえます。業務遂行は、法律、

ガバナンスコード、定款や各種規程に則り的確に進める必要があります、これまでも本業の傍らとして可能な範囲を超えておりました。今後は、報酬額を増額させ、退職後の再雇用の選択肢として捉えていただけるようになることも重要かと思ひます。

競技面では、年末の高校生の勢いを受け、新年も都道府県男子駅伝優勝、同女子5位入賞、U20日本選手権・クロスカントリーU20女子10kmで真柴さん(長野東高2)が優勝、川上さん(同1)が3位、今井さん(同1)が7位入賞など活躍しています。

今後の課題としては、ダイバシティ&インクルージョン(以下D&I)の推進、競技会の暑熱対策、さらには各種規程の設置や改正、国スポ・全障スポ対策があげられます。

国スポ・全障スポの競技運営には、各部署の連携の他、2026年後半竣工予定の新競技場では、これまでに無い運営が必要となるため、いろいろな局面で短期間に、より合理的な方法を模索・実践して行くことが重要となります。そのためにも今から年齢、経験を問わず様々なアイデア、意見を聞き入れる仕組みが必要です。競技者の意見を取り込むことは、本年度から村澤アスリート委員会委員長長の発案によりWeb上で既に開始し、まさしくD&Iの推進にも繋がっています。この1年も長野市営陸上競技場をお借りしての競技会運営が中心となりますが、審判員相互の声かけや各部署でのWチェックなどを入念に行っていただき、競技者の一生に1回のレース、試技がより充実し、成果が高まるものとなりますようお願い申し上げます。

また、ある地区から「登録会費がどのように会員に還元されているのか」というご質問がありました。決算は法律・定款によりWeb上で公告していますが、詳細は2024年報に初めて掲載しました。2015年から代表理事として様々な改革を進め、審判登録費の格差解消と減額、競技会手当の倍増(源泉徴収を考慮)、Athletics Awards、70周年記念事業や各種祝賀会開催、会報やホームページでの情報公開、E-mail配信による理事会等の会議内容伝達、各種補助金申請・報告等々を本業の傍ら多くの皆さんに支えていただき進めてきました。組織の維持には会員の皆様の支え、ご理解ご協力がまず必要ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

2025年度 活動開始にあたり

業務執行理事・副会長 小林 高茂



2025(令和7)年度の活動が始まります。

先日(3月8日)日本陸上競技連盟は創立100年を迎えたとのことで、大変な社会情勢の時代から多くの先輩方の努力の積み重ねにより今日に至っていること、日本陸上競技界の長い伝統を感じています。さて、長野陸上競技協会はというと、昭和21年(1946年)の設立で、今年が創立79年目に当たります。即ち来年は創立80年の節目を迎えることとなります。長野陸協も同じように長い歴史を刻んできております。それを記念する式典の準備を進めてまいります。

さらにその少し先を見ますと、3年後には長野国スポ、全障スポという大行事が迫ってきています。大会運営に関係する方々や競技運営においては我々長野陸協の会員全員の協力がなくてはならないものになります。競技規則等をしっかりと理解しての対応が当然重要ですが、全障スポにおいては、選手たちの特性をも理解した上での対応がさらに求められることとなります。あと2年間の中で、準備をして参りましょう。

その中で、昨年度の競技会において、何件かの競技運営上の問題があったとのことでした。審判員間の確認不足、連携不足が関わっていたと思われるものがあります。意識はしているつもりでも、慣れによりどこかに油断が生じているのではないのでしょうか。大変ではありますが、毎回毎回気を引き締めて取り組みましょう。今年の各競技会においてはあらためて上記の点を意識していただきたいと思っております。

とは言え、どうしてもミスは起こりえます。その際の対応が重要になってまいります。現場からの早く正確な情報伝達、競技者尊重の十分な説明責任などが求められます。また、地区や支部での競技会で生じた場合は県陸協への報告も必ずお願いいたします。課題の共有が重要です。

競技者の皆さん、自己の目標達成を目指しての競技会での活躍を願っています。同時に、可能であれば審判資格を取得し、長野陸協及び競技会の運営と一緒に取り組んで頂けることもお願いしたいところです。

それでは、皆さん、今年度もよろしくお願いたします。

2025年度 スタートにあたり

業務執行理事・専務理事 百瀬 貴



年末の都大路では男子佐久長聖高校が2連覇4回目の優勝、女子長野東高校は2回目の優勝を果たし長野県初のアベック優勝と素晴らしい成績を収めてくれました。また、1月に行われた都道府

県対抗女子駅伝では5位入賞、都道府県対抗男子駅伝では史上初の4連覇11回目の優勝を大会新記録で成し遂げてくれました。これも偏に選手・監督・コーチの努力はもちろん、多くの皆様のご支援の賜と感謝申し上げます。

この勢いで2025シーズンにおいても県内競技者が素晴らしい活躍をしてくれることを期待しております。

また、9月には東京2025世界陸上が国立競技場で開催されます。本県からも2名の審判員が派遣されます。2028やまなみ国スポに向けてこの経験を生かし県内審判員の資質向上に繋げてほしいものです。また、本県関係者が1名でも多く世界の舞台に挑戦してくれることも期待したいと思います。

2025年度当協会運営は、下記の重点項目を掲げこれらを中心に努力していく所存です。

【重点項目】

1. 中・長期目標の達成。不足している各種規程について整備する。
2. 2028やまなみ 国スポに向けた指導者養成、競技力向上及び審判員体制の準備。2025滋賀国スポ・全障スポに審判員を派遣し審判員の資質向上を図る。
3. 2022年度に新設されたアスリート委員会の活動を充実させ、競技者の声を協会並びに競技会運営に反映させる。

特に指導者養成に関してはJAAF公認スタートコーチ養成講習会を8月2日(土)長野市営陸上競技場、JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会を11月29日-30日に長野市営陸上競技場で開催予定です。中学校部活の地域展開も進行していますので、この機会に多くの指導者の皆様に受講していただきますようお願いいたします。

また審判員の資質向上に関しては、2025滋賀国スポには10名、全障スポには5名程度の協力審判員を派遣する予定です。

2025年度も2028やまなみ国スポ・全障スポ成功に向けて取り組んで参りますので、会員の皆様はじめ関係の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

天皇盃 第30回全国都道府県対抗 男子駅伝競走大会 優勝

記録 2時間16分55秒(大会新)

<大会史上初>

4大会連続優勝

11回目の優勝

4大会連続大会新記録

<各賞受賞者>

最優秀選手賞 佐々木 哲

区間賞 1区 濱口大和

5区 佐々木 哲(区間新)

優秀監督賞 高見澤勝

優秀コーチ賞 牛山 通高 宮入 修一



都道府県対抗男子駅伝
長野県選手団の皆様

天皇盃第30回全国都道府県対抗
男子駅伝競走大会

大会初4連覇、11度目の優勝
おめでとうございます

天皇盃第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会において、長野県チームが大会初4連覇、通算11度目の優勝を大会新記録で成し遂げられました。選手、監督、コーチ、役員の皆様、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

プレッシャーを力に変え、昨年末の全国高校駅伝大会で優勝した佐久長聖高校の勢いと、各年代での選手層の厚さを武器に襷をつないだ姿は、私たちに大きな感動と誇りをもたらしてくれました。

「ここまで歴史を作ってくれた多くの方々のおかげ」との監督の言葉がありましたが、これまでの経験を活かした着実なチーム作りと常に優勝を目指す周到な準備が、選手の皆さんの走りに表れていました。

大会初の4連覇は快挙であり、新たな歴史を刻み、「駅伝王国長野」を全国に響かせてくれたことを大変うれしく思います。

また、「在広島信州県人会」の皆様をはじめ、全国各地から広島の地に集まり、大きな声援を送ってくださったたくさんの方々に、心から感謝申し上げます。

選手の皆様には、今大会の経験を胸に、それぞれの舞台での更なるご活躍を祈念申し上げます。そして、来年の大会でも、素晴らしい走りを披露していただけることを期待しています。

令和7年1月20日
長野県知事

阿部 奇一



V11

胴上げ写真 中国新聞社提供



集合写真 長野陸協

【総合成績】	5位 埼玉 2:18:20
2位 千葉 2:17:39	6位 佐賀 2:18:25
3位 福島 2:18:02	7位 福岡 2:18:57
4位 広島 2:18:12	8位 京都 2:18:58

区間(距離)
選手名
チーム順位・
区間順位・
区間最高記
Top通過
同記録



お祝いの言葉

信濃毎日新聞社代表取締役社長
小坂 壮太郎

この度の天皇盃第30回全国都道府県対抗男子駅伝での長野県チームの優勝を心よりお祝い申し上げます。大会史上初の4連覇、最多11回目の優勝、さらに29回大会で自ら更新した大会記録を5秒短縮しての新記録と、昨年末の全国高校駅伝での佐久長聖・長野東の男女優勝に続くビッグニュースに、長野県民の一人として誇りに思います。

今年のチームは全国トップクラスの実力を持つ大学生・高校生に加え、中学生も近年にないレベルの高さで、オーダーを決めるのに「最後まで悩んだ」と高見沢監督がおっしゃっていたように、4連覇へ向けて盤石の体制が整っていたと思います。レースでは実力を遺憾なく発揮できた選手、十分に発揮できなかった選手がいるのが常ですが、長野県チームは選手全員がお互いに補完しあってチームの結果を出することができる「駅伝力」が高いと高見沢監督はおっしゃっています。社会人・大学生選手の人間性や競技に取り組む姿勢を高校生選手が学び、高校生選手の大活躍に中学生選手が刺激を受け、そうしたリレーが脈々と続いていることが長野県チームの「駅伝力」の源泉で、毎年優勝を目標とする意識の高いチームが作られているのだと感じます。

信濃毎日新聞社は、「駅伝王国・長野」の伝統が受け継がれていくよう、主催する県縦断駅伝競走や春の高校伊那駅伝などを通じてさらに応援していく所存です。県陸上競技協会ほか関係者の皆さまの日ごろのご努力に敬意を表するとともに、長野県チームの勝利が今後も続いていくことを期待し、お祝いの言葉といたします。



お祝いのことば

公益財団法人
長野県スポーツ協会
理事長 北村 正博

天皇盃 第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会において、優勝された長野県チームの皆様、誠におめでとうございます。

昨年長野県チームが出した大会記録を更新し、大会新記録で大会最多11度目の優勝を飾るという快挙は、多くの長野県関係者に大きな感動を与えていただくとともに、「駅伝王国長野」の名を引き続き全国に知らしめたものと存じます。

今回のレースは、全国高等学校駅伝競走大会で優勝した佐久長聖高校の選手をはじめ、中学生・大学生が心を一つに、貫禄の4連覇、見事11度目の優勝を果たすという長野県チームらしい圧倒的な総合力による会心のたすきリレーでした。

2028年に長野県で開催する第82回国民スポーツ大会での天皇杯、皇后杯獲得をめざし、日々努力を重ねている本県アスリートの皆様に大きな勇気、パワーを与えたことと思います。

長野県チームの皆様には、今後優勝を積み重ねられ、全国の長野県関係者に希望や勇気を与えてくれることをご祈念申し上げ、お祝いのことばとします。



1区濱口 7区伊藤 写真 長野陸協



距離(km)	第1区(7.0)	第2区(3.0)	第3区(8.5)	第4区(5.0)	第5区(8.5)	第6区(3.0)	第7区(13.0)
選手名	濱口 大和	増田 大誠	吉岡 大翔	石川 浩輝	佐々木 哲	中澤 侑己	伊藤 大志
順位・記録	1 19:33	1 28:23	7 52:45	4 1:06:57	1 1:30:29	1 1:39:08	1 2:16:55
順位・記録	① 19:33	②⑩ 8:50	②⑨ 24:22	③ 14:12	① 新23:32	③ 8:39	⑭ 37:47
高記録	19:33	8:21	23:36	14:05	新23:32	8:36	36:58
通過チーム	長野	長野	福島	福島	長野	長野	長野
記録	19:33	28:23	52:21	1:06:31	1:30:29	1:39:08	新 2:16:55



1区濱口→2区増田 中日新聞社



3区吉岡→4区石川 信濃毎日新聞 2025年1月20日



5区佐々木 中国新聞社提供

【VII たすきの流れ】

1区 濱口が安定した走りですラスト200mでトップに立ち、区間記録にあと2秒の好走。5000m U20世界Ch9位、佐賀国スポ優勝の貫禄を示した。2区 2位宮城と3秒差で走り出した増田は、宮城を引き離れたものの福島に肉薄されたが、3秒差で繋いだ。3区 吉岡は福島に逆転され、6.8kmで第2グループへ、しかし粘りを見せ、トップ福島とは24秒差、千葉には22秒リードし7位で石川へ。4区 石川はスタート直後に6位埼玉、5位青森を捉え、区間3位となる快調な走りですトップ福島とは26秒差、2位福岡には1秒、3位佐賀と同タイムの4位で佐々木に託した(チームタイムは昨年より6秒遅れ)。5区 佐々木は、最初の1kmを2分39秒の快調なペースで走り2.1km地点でトップ福島を逆転し、吉岡の持つ区間記録を20秒も更新し、最優秀選手賞に輝いた。2位佐賀には1分4秒、3位千葉には1分19秒の大差を付けた(チームタイムは昨年を39秒上回った)。6区 中澤は、昨年の経験を生かして安定した走りです、千葉に12秒、福島に10秒の勝ち、2位埼玉には1分25秒、4位千葉には1分31秒の差を付け伊藤に繋いだ。7区 アンカー伊藤は、スタート直後こそ後ろを振り返る緊張した面持ちだったが、リズムカルな走りです、危なげなく右手を4本差し出すポーズでフィニッシュした。



6区中澤→7区伊藤 信濃毎日新聞 2025年1月20日

【お礼】 団長 代表理事・会長代行 内山了治

大会史上初となる4大会連続・11回目の優勝を収めることができました。これも偏に、長野県知事阿部守一様はじめ大勢の県・県議会・県スポーツ協会、信濃毎日新聞社並びに信州駅伝サポート会の皆様方、そして、地元在広島信州県人会、近畿・京都・名古屋長野県人会他多くの皆様方の厚いご支援の賜であり、心から御礼申し上げます。また、日頃から地域の小学生、中学生をご指導されるコーチや保護者をはじめご関係の皆様のご指導ご支援により、当協会の普及強化の基盤があることに改めて感謝申し上げます。今後とも皆様のご支援ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

副団長 駅伝部長 丸山健志

今回の優勝はこれまで駅伝に携わった多くの先輩方や地域の小中学生指導者の地道な努力が土台になって、そこに県・地域・信濃毎日新聞社様をはじめ多くの企業様、駅伝サポート会のご支援、県民の皆様の高い関心と応援の後押しにより、選手が「喜びと感謝の思い」を込めたタスキを繋ぎ、それを栄光のフィニッシュまで届けてくれました。大きなご支援、ご協力、応援ありがとうございました。

大会終了直後から第31回大会に向けスタートし、常に皆様への感謝の気持ちを忘れずに12回目の優勝を目標に向け励んでおります。今後ともよろしくようお願い申し上げます。

監督 高見澤勝

今大会の目標として掲げておりました「長野県チーム初の4連覇」と「VII」を、多くの方々のご支援ご声援のおかげで達成できました。ありがとうございました。大会史上初の4連覇となりましたが、今年のチームの頑張りだけではなく、ここまで携わってくださったスタッフの方々や選手の皆さん、歴史と伝統を作ってくくださった方々、ご支援ご協力をしてくださった方々、本当に多くの方々のおかげで偉業を成し遂げることができました。まさに「チーム長野」の勝利です。今後も「チーム長野」の想いを大切にしていきますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

Table with columns for athlete name, affiliation, grade, and school. Includes a list of staff members and their roles.

**皇后盃 第43回全国都道府県対抗
女子駅伝競走大会** 1月12日 京都市
5位 記録 2時間18分13秒
未来くん賞/区間賞6区 川上 南海



閉会式後の選手団 後列左から百瀬専務、長野県観光スポーツ部北島参事、関副知事、丸山駅伝部長、横打監督

襷の流れ

1区真柴愛里(長野東高2年)が実業団、大学生選手に一步も引かず区間2位の好発進。2区今井玲那(長野東高1年)も力を出し切り前半の流れを作りました。3区原梨珠(赤穂中2年)は1つ順位を上げる好走をし、4区名和夏乃子(エディオン)が再び2位争いに浮上します。5区窪田舞(長野東高3年)が大阪との激しい2位争いを演じ、6区川上南海(長野東高1年)が区間賞の快走で未来くん賞を獲得。7区中村柚音(中京学院大3年)、8区北原風花(箕輪中3年)はともに大阪との2位争いをキープしアンカーにつながりました。9区和田有菜(日本郵政G)も積極的な2位争いを見せてくれ、最後は順位を落としたものの、5年ぶりの入賞となる5位でのフィニッシュを迎えました。



スタート直後の真柴さん

総合成績

第1位	京都	2時間15分26秒
第2位	大阪	2時間17分52秒
第3位	福岡	2時間17分53秒
第4位	千葉	2時間17分57秒
第5位	長野	2時間18分13秒
第6位	広島	2時間18分42秒
第7位	岡山	2時間18分45秒
第8位	愛知	2時間18分49秒

お礼 団長 百瀬 貴(専務理事)

1月に京都で開催されました皇后盃第43回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会におきましては、8位以内入賞を目指し、5位入賞を果たすことが出来ました。これも偏に、長野県副知事関昇一郎様はじめ、県・県議会・県スポーツ協会、信濃毎日新聞社、信州駅伝サポート会、地元京都県人会他多くの皆様からの温かいご支援の賜と心から御礼申し上げます。

既にチームは大会翌日から大会コースを試走し、第44回大会3位以内入賞を目標にスタートしております。今後も一層のご支援・ご声援を賜りますようお願い申し上げます。

副団長 丸山 健志(駅伝部長)

最終区の9区まで3位以内でレースを進めることが出来、女子駅伝も男子駅伝のように優勝がまだ遠くですが見える領域に入ってきました。特に1区の長野東校2年の真柴選手の社会人、大学生のトップランナーとの競り合っの区間2位は明日への希望となりました。

現地やテレビ等での応援ありがとうございました。今は、次回44回大会3位以内を目標に、スタートしています。常に皆様への感謝の気持ちを忘れずに目標に進んでいきます。見届けてください。

監督 横打史雄(常務理事 普及強化委員長)

日頃より支えて下さる数多くの長野県の皆様のおかげで、5年ぶりに入賞を果たすことができました。本県の課題であった4~8区「白川通の4km区間」に今年は充実した戦力を置くことができ、常に上位争いができたことは大きな手応えとなりました。

来年度こそは長野県女子悲願のメダル獲得に向け、選手スタッフ一丸となって準備をしていきたいと思ひます。引き続き、ご支援ご声援のほどよろしくお願ひいたします。

役職氏名	所属等	選手氏名	所属 学年
団長 百瀬 貴	専務理事	和田 有菜	日本郵政グループ
副団長 丸山 健志	駅伝部長	名和 夏乃子	エディオン
監督 横打 史雄	長野東高校	中村 柚音	中京学院大学2
コーチ		窪田 舞	長野東高校3
木下 純市	伊那東部中学校	山崎 凜	長野日本大学高校3
富永 浩一	梓川中学校	真柴 愛里	長野東高校2
鳥羽 一彦	安曇野かけっこクラブ	杉本 由乃香	長野東高校1
横地 京子	松代高等学校	田村 るう	松本深志高校2
加藤 未有	サンアップル	川上 南海	長野東高校1
小林 季生	箕輪中学校	今井 玲那	長野東高校1
渡辺 優樹	鉢盛中学校	北原 風花	箕輪中学校3
速渡 賀大	松本深志高等学校	原 梨珠	赤穂中学校2
トレーナー		小出澤 恋実	安曇野AC2
窪田 勝	くぼた整骨院	熊谷 心陽	安曇野AC2
野竹 康之	野竹接骨院		

区間(距離km)	1区(6.0)	2区(4.0)	3区(3.0)	4区(4.0)	5区(4.1075)	6区(4.0875)	7区(4.0)	8区(3.0)	9区(10.0)
選手名	真柴 愛里	今井 玲那	原 梨珠	名和 夏乃子	窪田 舞	川上 南海	中村 柚音	北原 風花	和田 有菜
チーム順位・記録	2 19:19	4 32:12	3 42:06	3 55:15	3 1:08:32	2 1:21:23	3 1:34:30	3 1:45:02	5 2:18:42
区間順位・記録	2 19:19	9 12:53	16 9:54	9 13:09	4 13:17	1 12:51	8 13:07	29 10:32	16 33:11
区間最高記録	19:17	12:33	9:30	12:49	12:58	12:51	12:42	9:46	31:48
Top通過チーム	千葉	京都	京都	京都	京都	京都	京都	京都	京都
同記録	19:17	31:57	41:55	54:44	1:07:42	1:20:50	1:33:32	1:43:38	2:15:26

男子第75回・女子第36回全国高等学校駅伝競走大会 12/22 京都市

佐久長聖高校 **連覇 4回目の優勝**

長野東高校 **優勝 2回目の優勝**

○数字は 区間順位		佐久長聖高校 2時間01分33秒	長野日大高校 51位 2時間12分10秒	長野東高校 1時間07分27秒 県高校最高記録
区	距離km	区間記録・順位	氏名 学年 区間記録・順位	区 距離km 氏名 学年 区間記録・順位
1	10.00	濱口 大和 3 29:22 4④	田中 秀磨 2 32:23 52⑤	1 6.00 真柴 愛里 2 19:30 1①
2	3.00	松山 優太 3 8:04 2⑤	中村 桜大 1 8:32 53⑥	2 4.0975 川上 南海 1 12:52 1②
3	8.1075	佐々木 哲 3 23:38 1①	高橋 佑光 1 26:04 53⑦	3 3.00 窪田 舞 3 9:53 1③
4	8.0875	篠 和真 3 23:32 2④	笠嶋 佑樹 2 25:00 55⑧	4 3.00 今井 玲那 1 9:11 1④
5	3.00	酒井 崇史 2 8:32 2②	下島 凌空 2 9:19 52③	5 5.00 田畑 陽菜 2 16:01 1④
6	5.00	岸端 悠友 3 14:20 2①	井上 俊弥 2 15:16 49⑨	補欠 森田 華音 1 杉本 由乃香 1
7	5.00	石川 浩輝 3 14:05 1①	野島 将夫 1 15:36 51⑩	中村 文音 3 マネージャー 武田 悠華 3
補欠		木村 真彩 3 小名 祐志 3	清水 一真 3 木下 陽真人 2	
		猿田 創汰 2	岸本 莞爾 2	

(写真は北信越高校駅伝 長野陸協提供)

佐久長聖高校駅伝部監督 高見澤 勝

昨年末に京都で開催されました全国高等学校駅伝競走大会におきまして、2年連続4度目の優勝を果たすことができました。本校としては初の連覇でしたが、この結果は駅伝部の歴史を作った方々や駅伝部を支えて下さる多くの方々のおかげでの結果です。ありがとうございました。

今後も駅伝部の歴史を積み上げていきたいと思っておりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、お礼とご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



生徒たちが大舞台上で力を出し切れたのは、多くの皆様の日頃のご支援のおかげです。今後とも相変わらぬ、ご支援・ご声援のほど何とぞよろしく願いたします。



長野日本大学高等学校監督 山田 憲一

今回は、北信越地区の代表として9年ぶり3度目の出場となりました。チーム一丸となって全国大会出場を果たしましたが、全国の壁は厚く、残念ながら思うような結果を残すことができず、選手達は悔しい思いを抱えました。課題も浮き彫りになり、この悔しさを糧に、2025年度は2年連続の全国大会出場を目指し、今回の経験を生かし20位位内を目標に掲げ、さらに力をつけて挑みます。

応援して下さる皆様の期待に応えられるよう、これからも努力を重ねます。今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

長野東高校監督 横打 史雄

女子第36回全国高校駅伝大会の結果を報告申し上げますとともに、皆様の心温まるご支援、ご声援に対し、改めて御礼を申し上げます。

この一年間、生徒たちは「都大路メダル獲得」を目標に、「自分を鍛えて勝利を拓く～つなぐ感謝の心～」のテーマのもとレースに挑みました。結果は1時間7分27秒(県高校最高記録)で都大路2度目の優勝を果たすことができました。

1区真柴愛里は各校のエースと堂々と戦い抜き、区間賞でチームに勢いをつけ、2区川上南海が後続を引き離す快走を見せました。3区主将の窪田舞が留学生8名が出場する区間を我慢し、4区今井玲那が素晴らしい走りをつなぎました。そして、5区田畑陽菜が後続の追い上げを振り切り、優勝のフィニッシュを切ってくれました。



第8回 支部訪問

「諏訪支部」

会長 田中米人

諏訪陸上競技協会は、昭和23年(1948年)に発会し、平成23年には、創立70周年の記念式典を実施し記念誌の発行をしたところであり、諏訪郡市6市町村(岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村)の集合組織であり、県下縦断駅伝競走大会の「全諏訪」の母体でもあります。

会員数は、審判員65名、一般競技者49名が登録しています。

主な事業は、諏訪地方陸上競技選手権大会、諏訪地方ジュニア陸上競技大会、諏訪大社陸上競技大会の主催とチャレンジ記録会の共催で、競技力の向上を目指しています。

令和5年に会場を茅野市運動公園陸上競技場に移し、第96回を数えた大社陸上競技大会は、第1回が、昭和2年に諏訪大社体育協会が主催して実



2024年 南信選手権(伊那市営)

施されています。平成12年に、諏訪大社体育協会に代わって主管し現在に至っています。このことから、諏訪地方では、いち早く陸上競技が普及していたことがわかります。

諏訪地方で唯一の全天候の茅野市運動公園陸上競技場を中心に、県縦断駅伝競走大会の優勝とトラック、フィールド種目での、北信越、東海地区、全国大会等より高いステージへと駒を進められる競技力向上や、いつになっても楽しんで競技に参加し、生涯スポーツの一助にもなれるよう力を注いでいきたいと考えています。

第8回 加入団体訪問

箕輪Track&field club

旧称箕輪町陸上部は、町の公民館活動の一環として四十年以上前から活動をしてきたが、近年は、市町村駅伝(現在町の部8連覇)や県縦断駅伝・郡縦断駅伝のために一時的に存続し、「駅伝の町箕輪」として主に活動していた。

部活動地域移行が文科省からでた4年程前より、中学校部活動地域移行の受け皿として、また小中連携を踏まえ、チーム名を変更し正式なチームとして再スタートした。駅伝だけでなく、トラック&フィールドの強化と普及を目指し、小規模ながら細々と活動を始めている(現在は、地域の小学生や箕輪中生、関係高校生、私が勤務している中学校と合同練習という形が主である)。

チームを結成して大きなメリットとしては、小中学校の垣根を超えて人間関係が形成できることである。中高生や高校生が、自分が学んだことを一生懸命小学生に伝えようとしている姿が多く見られ、陸上競技における普及強化を選手自ら行なってくれている。一昨年度は、中学女子4×800mRで県記録を樹立した。また、白鳥箕輪町長さんや教育委員の方々をはじめ、箕輪中の顧問の先生方や保護者の皆様など多くの地域の方にご

理解をいただいている。一方で、指導者不足、教員の兼業の問題、保護者の様々な負担、運営に関する金銭的な問題、新チームに対しての選手起用等、ご指摘や課題も多いと感じる。

ともかくにも、スポーツ界・陸上界を見直すターニングポイントであると感じる。しかし、始めなければ問題提起もできないので、試行錯誤しながら”見切り発車”かもしれないが活動を進めているのが実情である。すでに県内外でも、多くのチームが設立され成功を収めているので、関係者の方々から学んだり長野陸協の皆様よりご助言をいただいたりしながら、南信陸協や上伊那陸協・関係チームなどとも関係を密にして、地域に根ざした運営を目指している。(文責 中澤 博和)



NAA Athletics Awards 2024 開催 2025/2/9 松本市 ホテルモンターニュ松本

当協会アスレックス・アワード2024と天皇盃第30回全国都道府県対抗男子駅伝優勝のお祝いを兼ねた祝賀会は、阿部守一長野県知事、小坂壮太郎信濃毎日新聞社代表取締役社長、名取悦朗在広島信州県人会会長をはじめ120名の皆様方のご臨席を賜り開催されました。心から御礼申し上げます。

受章者は以下のとおりです。(敬称略)

◎日本陸上競技連盟栄章

- 高校優秀指導者章 小林 幸太郎(いーやま)
- 中学優秀指導者章 内山 良一(須坂AC)
- 高校優秀競技者章 永原 颯磨(佐久長聖高、現順天堂大)
- 中学優秀競技者章 櫻井 音寧(緑ヶ丘中、現佐久長聖高)
- 少年少女陸上競技指導者表彰 鳥羽 一彦(安曇野陸協)

◎日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰

優秀選手育成賞 下條 正紀(長野市陸協:日本陸連推薦)

◎東海陸上競技協会表彰

- 西片 功(長野市陸協) 穂谷 守夫(上田陸協)
- 由井 正巳(南佐久陸協) 増田 喜代志(塩尻陸協)

◎長野県

知事表彰 細田 完二(東御市陸協)

◎長野県スポーツ協会表彰

有功章 玉城 良二(長野市陸協)

◎長野陸上競技協会栄章

- 審判員功労章 田澤 稔(松本陸協)
- 審判員功績章 澤上 尚(飯田下伊那陸協)
- 指導者功績章 松下 善幸(ISジュニア駅伝クラブ)
- 指導者功績章 吉田 幹弘(上伊那陸協)
- 指導者功績章 片平 真理子(APPLES)
- 地域スポーツ振興章 大村 一(癒しの森AC)
- 地域スポーツ振興章 久保田 明雄(中野市陸協)
- 特別賞 第29回全国都道府県対抗男子駅伝チーム 優勝
- 特別賞 永原 颯磨(順大) U20世界Ch 3000mSC 5位
- 特別賞 佐久長聖高校 全国高校総体男子総合2位
- 特別賞 佐久長聖高校 男子全国高校駅伝 優勝
- 特別賞 長野東高校 女子全国高校駅伝 優勝

【奨励章受章者】 <記録と全ての栄章対象期間は2024年1月1日~12月31日で、年度ではありません>

- 要件 1 長野県中学校記録を樹立した者
 - 2 中学校の生徒で、全国大会において入賞した者
 - 3 小学校の児童で、全国大会において入賞した者
 - 4 長野県小学校記録を樹立した者
- 下記一覧は、一人の競技者が複数回の要件がある場合は最上位の要件を掲載しています。
リレー種目の○数字は走順を示します。

要件	性	種目	受章者	所属	記録	大会名	期日	会場	備考
1	男	5000m	滝澤 秀斗	赤穂中3+	14:57.11	平国大長距離	03/30	三郷	
1	男	4x400mR①	神谷 颯哉	安曇野AC3	3:29.81	県選手権	07/14	長野	
1	男	4x400mR②	花村 武琉	安曇野AC3	3:29.81	県選手権	07/14	長野	
1	男	4x400mR③	竹内 開生	安曇野AC3	3:29.81	県選手権	07/14	長野	
1	男	4x400mR④	北原 大翔	安曇野AC3	3:29.81	県選手権	07/14	長野	
1	男	走高跳	石崎 智紀	辰野中3	2.00	長野オータムTR	10/06	長野	
1	女	1000m	原 梨珠	赤穂中2	2:51.25	全国U16	10/19	伊勢	
1	女	100mH(0.762m-8.0m)	荻原 怜愛	軽井沢A&AC2	13.86	全日本中学	08/18	福井県営	
1	女	低学年4x100m①	荻原 推	軽井沢A&AC1+	50.84	越谷市春季記録会	03/24	しらこぼと	
1	女	低学年4x100m③	小野澤 比奈矢	軽井沢A&AC1+	50.84	越谷市春季記録会	03/24	しらこぼと	
1	女	低学年4x100m④	中嶋 優佳	軽井沢A&AC1+	50.84	越谷市春季記録会	03/24	しらこぼと	
1	女	砲丸投(4.000kg)	川元 唯楓	野沢中3	11.67	東信TRレイトナー	08/25	佐久	
2	男	駅伝(48.0km)②	中澤 侑己	堀金中2+	2:17:00	都道府県男子駅伝	01/21	広島	優勝
2	男	800m	永田 航大	波田中3	1:58.63	全日本中学	08/18	福井県営	7位
2	男	3000m	筒井 陽	飯田高陵中3	8:42.85	全日本中学	08/18	福井県営	8位
2	男	1500m	山岸 大智	墨坂中3	4:02.33	全日本中学	08/19	福井県営	3位
2	女	ジャベリックスロー(300g)	向山 和果	伊那東部中2	49.63	全国U16	10/20	伊勢	優勝
3	男	5年100m	芦澤 佑祈	戸隠小5	12.88	全国小学生	09/22	国立	2位
3	男	6年100m	山崎 大和	Mt.Rex TC6	12.26	全国小学生	09/22	国立	3位
3	女	コンバインドA	山口 葵生	軽井沢A&AC6	2436	全国小学生	09/22	国立	優勝

【優秀選手章受章者】 <勲功章は、中学校卒業後の競技者を対象とし、一人1回限りとする>

- 要件 1 日本記録を樹立した者
- 2 長野県記録を樹立した者
- 3 長野県高校生記録を樹立した者
- 4 日本代表として国際大会に出場した者
- 5 長野県代表として全国大会で入賞した者
- 6 日本選手権で入賞した者
- 7 標準記録を突破して全国大会で入賞した者
- 8 予選会を通過して全国大会で入賞した者
- 9 日本陸連主催の大会で入賞した者

次ページの一覧は、一人の競技者が複数回の要件がある場合は最上位の要件について掲載しています。
駅伝種目の○数字は、区間を示します。

【優秀選手章・勲功章】

(要件が最上位の種目のみを掲載、混成種目の期日は初日、○数字は区間、手:手動計時)

要件	性	種目	受章者	所属 学年	記録	大会名	期日	会場	順位他
7	男	やり投(800g)	新垣 暁登	LMAC	71.64	全日本実業団対抗	09/22	維新百年	5位
7	男	十種競技	石坂 巽海	松本大M1	7001	日本学生対校	09/20	等々力	7位
5	男	成年10000m競歩	原 圭佑	京都大M1	39:26.71	佐賀国スポ	10/14	佐賀	4位
8	男	駅伝(42.195km)⑥	岸端 悠友	佐久長聖高3	2:01:33	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
2	男	300mH(0.914m)	山本 祐弥	佐久長聖高3	36.54	佐賀国スポ	10/14	佐賀	4位
5	女	少年共通走高跳	星野 紗菜	佐久長聖高3	1.68	佐賀国スポ	10/12	佐賀	5位
8	男	駅伝(42.195km)②	松山 優太	佐久長聖高3	2:01:33	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
8	男	駅伝(42.195km)⑦	石川 浩輝	佐久長聖高3	2:01:33	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
6	女	七種競技	大森 玲花	佐久長聖高2	4695	U20日本選手権混成	06/22	長良川	5位
8	男	駅伝(42.195km)⑤	酒井 崇史	佐久長聖高2	2:01:33	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
3	女	100mH(0.762m-8.5m)	阪 真琴	佐久長聖高1	13.55	佐賀国スポ	10/13	佐賀	5位
7	男	走幅跳	近藤 孝太	松本蟻ヶ崎高2	7.29	全国U18	10/19	伊勢	2位
7	男	5000m	小池 莉希	創価大2	13:47.3手	日本学生個人	06/15	平塚	優勝
2	男	300m	酒井 幹汰	大東文化大3	33.03	佐賀国スポ	10/11	佐賀	
6	男	十種競技	降幡 諒成	中京大1	6722	U20日本選手権混成	06/22	長良川	2位
3	女	駅伝(21.0975km)①	真柴 愛里	長野東高2	1:07:27	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
3	女	駅伝(21.0975km)②	川上 南海	長野東高1	1:07:27	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
3	女	駅伝(21.0975km)④	今井 玲那	長野東高1	1:07:27	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
2	男	3000m競歩	井上 俊弥	長野日大高2	12:08.28	長野オータムTR	10/06	長野	
8	女	走幅跳	小口 真歩	東海大諏訪高2	5.84	全国高校総体	07/30	博多の森	7位
3	男	ハンマー投(6.000kg)	岡村 聡真	穂高商高3	59.09	中信高校総体	05/10	松本(補)	

【優秀選手章】

要件	性	種目	受章者	所属 学年	記録	大会名	期日	会場	備考
2	男	400m	小坂 晃大	ChinoAs	46.45	東海選手権	08/18	長良川	
2	女	やり投(600g)	倉田 紗優加	慶応大2	57.27	関東学生対校	05/12	国立	
5	男	駅伝(48.0km)⑦	鈴木 芽吹	駒澤大4+	2:17:00	都道府県男子駅伝	01/21	広島	優勝
4	男	クロカン10km	吉岡 大翔	順天堂大1+	29:29	世界大学XC	02/18	マスカット(OMN)	4位
5	男	成年800m	川元 奨	スズキ(静岡)	1:48.66	佐賀国スポ	10/15	佐賀	6位
7	男	十種競技	穂苅 康人	東京学芸大M2	7069	日本学生対校	09/20	等々力	3位
6	女	60m	君嶋 愛梨沙	土木管理総合	7.54	日本選手権室内	02/24	大阪城H	3位
2	女	10km競歩	中村 綾花	日本体育大2+	46:53	元旦競歩	01/01	神宮外苑	
2	女	棒高跳	岡田 莉歩	日本体育大1	4.01	県選手権	07/13	長野	タイ記録
5	男	成年400mH(0.914m)	児玉 悠作	ノジマT&FC	49.50	佐賀国スポ	10/13	佐賀	5位
2	女	400mH(0.762m)	南澤 明音	松本土建	57.35	佐賀国スポ	10/13	佐賀	3位
2	女	3000mSC(0.762m)	小林 舞香	環太平洋大4	10:10.14	日本選手権	06/27	新潟ビッグスタジアム	
2	男	砲丸投(7.260kg)	米倉 朋輝	協栄電気興業	16.66	新潟実業団	05/19	新潟市	
5	男	駅伝(48.0km)④	永原 颯磨	佐久長聖高3+	2:17:00	都道府県男子駅伝	01/21	広島	優勝
5	男	駅伝(48.0km)⑤	山口 峻平	佐久長聖高3+	2:17:00	都道府県男子駅伝	01/21	広島	優勝
4	男	U20クロカン8km	濱口 大和	佐久長聖高2+	24:29	世界XC選手権	03/30	ベオグラード(SRB)	22位
4	男	U20クロカン8km	佐々木 哲	佐久長聖高2+	26:03	世界XC選手権	03/30	ベオグラード(SRB)	65位
8	男	駅伝(42.195km)④	篠 和真	佐久長聖高3	2:01:33	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
5	男	成年走幅跳	山浦 凖斗	勝浦ゴルフ倶楽部	7.80	佐賀国スポ	10/13	佐賀	4位
7	女	円盤投(1.000kg)	北沢 真輝	松本国際高2	37.73	全国U18	10/18	伊勢	7位
8	男	1500m	原田 匠海	松本国際高2	4:11.96	全国高校定通	08/13	駒澤	優勝
2	男	300mH(0.914m)	中村 駿汰	松本国際高3	36.84	長野サマーTR	07/06	松本(補)	
7	女	棒高跳	谷川 慶奈	松本深志高2	3.40	全国U18	10/18	伊勢	7位
5	男	駅伝(48.0km)③	伊藤 大志	早稲田大3+	2:17:00	都道府県男子駅伝	01/21	広島	優勝
8	男	円盤投(1.750kg)	木藤 海琉	長野高専5	30.84	全国高専	09/07	釧路	優勝
8	男	走幅跳	村本 瑛	長野高専5	6.81	全国高専	09/07	釧路	2位
8	女	200m	小柳 梨乃	長野高専4	27.75	全国高専	09/08	釧路	優勝
3	女	駅伝(21.0975km)③	窪田 舞	長野東高3	1:07:27	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
3	女	駅伝(21.0975km)⑤	田畑 陽菜	長野東高2	1:07:27	全国高校駅伝	12/24	西京極	優勝
3	男	110mH(1.067m-9.14m)	小口 蒼葉	東海大諏訪高3	13.98	チャレンジ茅野	10/26	茅野	
7	男	400mH(0.914m)	岡村 州紘	日本大M2	50.43	日本学生個人	06/16	平塚	3位

□はじめに

世界陸連(WA)の修改正は、毎年8月のCouncil(評議会)で決定した後に11月から実施され、それを受けて日本陸連(JAAF)で修改正を行い、4月から国内適用という流れで従来実施してまいりました。しかし、最近のWAは年3回程度行われる評議会の都度に決定し、即時実施が多くなっております。基本的には国内における修改正は4月に実施されますが、WRk関連のものを中心に、国内においても即時実施の修改正が行われる可能性もあります。競技会に参加の際は、競技注意事項や当陸協Web、日本陸連Webに告知される文書を確認されますようお願いいたします。

○CR34.10[注意]日本記録の記号

WAは2024年1月から各国のナショナルレコードはWRk大会でマークされた記録のみを新たに認定すると決定したが、JAAFは非WRk大会でマークされた記録も日本記録と認定することに変更はありません。このためWAが認める記録とJAAFが認める記録が一致しないケースが発生します。そのため、2024年1月以降の記録で非WRk競技会でマークされた日本記録がWRk競技会でマークされた記録を上回る場合には、以下の略号を付けて区別することにしました。(それ以前の記録で、引続き日本記録であるものには略号なし)

(W):WRk競技会でマークされた日本記録 (J):非WRk競技会でマークされた日本記録

○TR8 抗議と上訴

上訴を行うことができるのは、 Jury が置かれている競技会のみになります。

○TR11.4[国内]上位大会進出のため追加試技を行った際の記録の扱い

上位大会進出のための追加試技を行った場合、追加試技の順位は本試技の順位には無関係ですが、これまで追加試技の記録の扱いが明示していませんでした。上位大会出場者の選出方法は主催者判断で決定し(抽選、追加レース、追加試技のいずれでも可)、追加レースや追加試技で達成された記録は、個人(チーム)の最高記録、ランキング、参加標準記録といった目的では有効なものとして取り扱われます。

○TR17.15.3トラック競技における給水・スポンジ(明確化)

主催者が設置した供給所だけでなく、スタート地点から持ち込んだり、いつでも手に持ったり身体につけたりして競技を行ってもよいことが明確化されました。

○TR24.5リレー(明確化)

競技者はバトンを受け取りやすくする目的で手袋をはめたり、TR6.4.3で認められた以外の何かを手やバトンに付けたりすることはできず、従わない場合は失格となることが明確化されました。

○TR26.9.5[国内]上位大会出場枠決定のための試技方法(高さを競う跳躍)

インターハイ予選等、上位大会進出枠の人数が決まっているのに同順位競技者が複数いて進出枠数を超える場合、上位大会進出のための「別競技会」扱いとして対象者で試技を行っていましたが、競技規則に定められていませんでした。そのため、「上位大会出場者の最終順位に同順位の競技者がいた場合、その出場者の決定にあたっては、1位決定のジャンプオフ方式を適用することができる。」と明記されました。しかし、これは主催者判断で「抽選」でも「3回試技」でも「ジャンプオフ方式」でも可能になるため、競技注意事項に明記されます。

「解説&注意」高さを競う跳躍については、もともと1位を除いて同順位が生じることがあります。そのため、例えば6位が複数名いた場合、その全員が6位となり追加試技等の必要はありません。しかし、インターハイ予選の場合「6名が上位大会に進出」のため、6人に絞るために選抜する必要があります。今回、その方法が主催者判断で「抽選」でも「3回試技」でも「ジャンプオフ方式」でも可能になると競技規則に位置付けられました。ただし、その追加試技はあくまでも「上位大会進出のための追加試技」であり、その呼び方は「6位決定戦」でも「ジャンプオフ」でもありません。(前述の通り、6位を一人に絞る必要はなく、該当者全員の6位は変わらない/ジャンプオフとは「第1位決定戦」であり、あくまでも「ジャンプオフ方式による上位大会決定戦」となる)



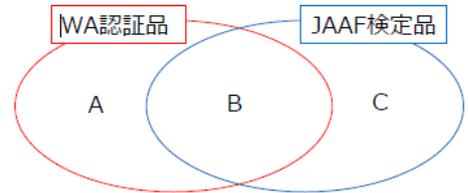


○TR29.9 長さを競う跳躍競技の計測位置(明確化)

従来の「跳躍距離は、身体の一部または身に付けていたものが着地場所に残した痕跡の踏切線に最も近い箇所から、踏切線までを計測」から、「着地する瞬間に身に付けていたもの」と明確化されました。これにより、例えば腕時計が外れて砂場に落ちたが身体はその先の砂場に正しく着地した場合、計測する場所は腕時計が落ちた場所ではなく、身体が着地した場所となります。

○TR32.1 WRk 大会で使用する投てき物

従来の「ワールドランキングコンペティションでは WA 認証品のみを使用する」から、「本連盟検定品かつ WA 認証品のみ」となります。(右図の「B」に合致するもの)



《注意》日本陸連認証品のすべてが、WA 認証品ではありません。WRk 大会では WA 非認証品は使用不可となります。なお持ち込みの場合、競技者において WA 認証品かどうかの証明を行うことになります。

【WA 認証品か否かのチェック方法】

個別投てき物の印字・貼られたシール ⇒



WA の Web サイト掲載のリスト

<https://worldathletics.org/about-iaaf/documents/technical-information>

○TR5.2 競技用靴(再掲…2024 年 11 月 1 日から新しい表に基づいて運用されております)

《競技用靴・靴底厚さ表》

種目	最大の厚さ	その他の要件/注意
トラック種目 ハードル種目 障害物競走	20mm スパイクシューズまたは ノン・スパイクシューズ	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用。競技場内で行う競歩競技の靴底の厚さは、道路競技と同じとする。
フィールド種目	20mm スパイクシューズまたは ノン・スパイクシューズ	全跳躍種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
道路競技 (競走・競歩)	40mm	
クロスカントリー	20mm スパイクシューズか 40mm ノン・スパイクシューズ	

◆承認シューズリストに掲載され、使用開始日を経過し、使用可能種目に該当しているモデルと実際に使用された靴が合致していれば、ワールドランキング対象競技会や靴規程を適用するその他の公認競技会で使用が認めれます。

<https://certcheck.worldathletics.org>

(Full List をクリックして全モデルを表示するか、入力欄からモデル名を半角英数字で検索することが可能)

○その他

TR54.1 にて競歩競技の標準となる距離が変更されることにより、2026/1 から以下が追加されます。

・トラック：ハーフマラソン(21,097.5m)・マラソン(42,195m)

・道路：ハーフマラソン(21 km 0975)・マラソン(42 km 195)

※これに伴い、トラック：20,000m・35,000m/道路：20 km・35 kmは廃止となります。

TR17.5.1 [国内] 500m・600mの競技方法が、競技規則に明記されました。

・500m：完全セパレートレーンで実施、スタート位置の標識が設置されている競技場に限り。

・600m：メドレーリレーの 1 走のスタート位置、800m 競走のブレイクラインからオープンレーン。

詳細については、審判講習会資料もしくは 2025 年度版陸上競技ルールブックを参照されたい。

文責：青柳 智之(日本陸上競技連盟 競技運営委員会 幹事・JTO/長野陸上競技協会 常務理事)



主要大会結果一覧 (2024年12/2~2025年3/23) 瀧沢 佳生 記録部長まとめ

2025日本室内陸上競技大阪大会

2月1日~2日 大阪・大阪城ホール
 ▶U20男子60mH(0.991m/9.14m)
 ⑤小口 蒼葉(東海大諏訪高 3) 7.84
 ▶U20男子走幅跳
 ⑥近藤 孝太(松本蟻ヶ崎高 2) 7.18
 ▶U16女子60mH(0.762m/8.00m)
 ⑦荻原 怜愛(軽井沢A&C 2) 8.80

第28回日本学生ハーフマラソン選手権大会

2月2日 香川・丸亀
 ▶男子ハーフマラソン
 ⑥花岡 寿哉(東海大 3) 1:01:09 県新

第36回U20選抜競歩大会

2月16日 兵庫・神戸
 ▶男子10kmW
 ②井上 俊弥(長野日大高 2) 41:39

第108回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走

第40回U20日本陸上競技選手権大会・クロスカントリー競走
 2月22日 福岡・海の中道海浜公園
 ▶シニア男子10km
 ⑥吉岡 大翔(順大 2) 28:53
 ▶U20女子6km
 ①真柴 愛里(長野東高 2) 19:34
 ③川上 南海(長野東高 1) 19:46
 ⑦今井 玲那(長野東高 1) 20:04

第19回日本学生20km競歩選手権大会

3月16日 石川・能美
 ▶男子20kmW
 ①原 圭佑(京大院 1) 1:19:40 KR
 ▶女子20kmW
 ⑥中村 綾花(日体大 3) 1:38:28

男子第48回 春の高校伊那駅伝2025

3月23日(日) 伊那市
 ①仙台育英・宮城 2:08:56
 ②大牟田・福岡 2:12:07
 ③宮崎日大・宮崎 2:12:55
 ④倉敷・岡山 2:13:01
 ⑤青森山田・青森 2:13:24
 ⑥佐久長聖・長野 2:13:33
 ⑦埼玉栄・埼玉 2:14:03
 ⑧拓大一・東京 2:14:04

【区間賞】

1区 若林 司(2) 仙台育英・宮城 23:21
 2区 五十嵐 新太(2) 水城・茨城 22:50
 3区 首藤 海翔(2) 倉敷・岡山 22:23
 4区 鈴木 大翔(2) 仙台育英・宮城 27:21
 5区 ジェームスカリ(2) 青森山田・青森 14:35
 6区 富岡 雄斗(2) 宮崎日大・宮崎 16:50

女子第41回 春の高校伊那駅伝2025

①長野東・長野 1:11:06
 ②大阪薫英女学院・大阪 1:11:12
 ③仙台育英・宮城 1:11:40
 ④埼玉栄・埼玉 1:12:23
 ⑤神村学園・鹿児島 1:13:02
 ⑥学法石川・福島 1:13:45
 ⑦豊川・愛知 1:13:59
 ⑧小林・宮崎 1:14:16

【区間賞】

1区 川馬 結衣(1) 東北・宮城 18:53
 2区 ムニマガレット(1) 神村学園・鹿児島 7:49 区間新
 3区 真柴 愛里(2) 長野東・長野 15:04
 4区 黒葛原唯夏(2) 大阪薫英女学院・大阪 15:54
 5区 田畑陽菜(2) 長野東・長野 11:53

長野県高校新人駅伝競走大会

男子
 ①佐久長聖 2:13:33 ②長野日大 2:15:24
 ③伊那北 2:27:21 ④上伊那農 2:29:47
 ⑤上田西 2:30:31 ⑥松本深志 2:32:04

【区間賞】

1区 林 和輝(2) 佐久長聖 23:58
 2区 岸本 莞爾(2) 長野日大 23:52
 3区 福島 命(2) 佐久長聖 23:16
 4区 加藤 結羽(2) 佐久長聖 28:54
 5区 佐藤 広崇(1) 佐久長聖 15:29
 6区 福島 和(1) 佐久長聖 17:20

【伊藤国光杯】 佐藤 広崇 佐久長聖(1)

【気象状況】

時刻 天候 気温℃ 湿度% 風向 風速m/s
 12時 晴 19.7 24.1 東 3.0
 13時 晴 20.8 23.3 北 1.4
 14時 晴 20.7 26.1 東 0.5

女子

①長野東 1:11:06 ②伊那北 1:22:36
 ③松本深志 1:29:13 ④飯山 1:30:47
 ⑤上田染谷丘 1:41:54

【区間賞】

1区 川上南海(1) 長野東 18:57 区間新
 2区 森田華音(1) 長野東 8:25
 3区 真柴愛里(2) 長野東 15:04
 4区 杉本由乃香(1) 長野東 16:47
 5区 田畑陽菜(2) 長野東 11:53 区間新
 【伊藤国光杯】真柴 愛里 長野東(2)

【気象状況】

時刻 天候 気温℃ 湿度% 風向 風速m/s
 10時 晴 18.3 29.6 南 2.7
 11時 晴 18.8 36.9 南 2.7

春の高校伊那駅伝併設

第29回中学生長距離競走伊那大会

3月23日(日) 伊那市
 ▶男子3000m
 ①井沼 佑樹 中沢RC(3) 9:07.21
 ②上條 悠太 癒しの森AC(3) 9:10.14
 ③高柳 謙次郎 長野西部(3) 9:19.20
 ▶女子2000m
 ①原 梨珠 赤穂(2) 6:23.56
 ②齋藤 穂果 戸倉上山田(1) 6:50.67
 ③小出澤 恋実 豊科北(2) 6:52.48

長野陸協会議録

第38回評議員会 2024年12月14日(土)14時~16時30分

場所:サンプロアルウィン 第1・2会議室
 出席者:評議員9名、理事6名、監事1名
 I.協議事項 <全ての議案は原案通り承認された。>
 第1号 2024年度事業中間報告(案)
 第2号 2024年度一般会計決算中間報告(案)
 第3号 2024年度一般会計二次補正予算(案)
 II.報告事項
 1.2024年度各種栄章候補者
 2.本協会で中長期目標について
 3.国民スポーツ大会第5期実施競技選定に係る
 4.「JAAF認定陸上トレーニングセンター」設置事業について
 5.2024年度各種競技会の反省
 6.2025年度の県陸協主催競技会のエントリー方法について
 7.次年度以降の一般競技者のアスリートビブスナンバーについて
 8.長野県選手権大会の参加制限等について
 9.2025年度競技日程(案)
 10.審判員S級昇格者について
 11.「長野県の記録公認要領」の一部改正について
 12.2025滋賀国スポ・全障スポの協力審判員等派遣計画
 13.審判講習会等について

14.佐賀国スポ報告
 15.U16報告
 16.全国小学生陸上競技交流大会報告
 17.長野マラソン長野陸協招待選手他について
 18.ジュニア部コーチの追加について
 19.2025年度以降の県陸協ホームページの運用について
 20.長野陸上競技協会審判ウエアのご提案に関するお願い
 21.toto助成について
 22.長野マラソンの長野陸協分担、組織、役割分担
 23.アスレティックス・アワードについて
 24.クラブ指導者(小・中学生対象)の資格について
 25.諸規程の改正について
 26.改選期の進め方について
 27.改選期に伴う評議員・理事・委員候補者提出のお願い
 28.新競技場工事進捗状況について
 29.松本マラソンについて

第90回理事会2025年1月25日(土)14時~16時30分

場所:サンプロアルウィン 第1・2会議室
 出席者:理事17名、理事以外の出席者1名
 I.協議事項 <全ての議案は原案通り承認された。>
 第1号 東海陸協常務理事、理事選出について

- 第2号 NAAアスレティクス・アワード2024について(案)
- 第3号 2025年度 JSPO、JAAF公認コーチ3受講
- 第4号 2025年度 公認コーチ1等の県内開催について(案)
- 第5号 第73回県縦断駅伝反省と2025年大会に向けて(案)
- 第6号 第78回長野県陸上競技選手権大会・マラソン競技要項
- 第7号 2025年度主要競技会競技日程(案)
- 第8号 審判A級昇格者とB級新規取得者について(案)
- 第9号 公認した、2024年長野県記録報告
- 第10号 2025年度の県陸協主催競技会のエントリー方法について
- 第11号 次年度以降の一般競技者のアスリートヒブスナンバーについて
- 第12号 2025滋賀国スポ・全障スポの協力審判員等派遣計画
- 第13号 諸規程の改定
- 第14号 2025年度以降の長野陸協審判ウエアについて
- 第15号 今後・改選期の予定について

II.報告事項

- 1.新松本競技場進行状況
- 2.長野マラソンについて
- 3.全国都道府県対抗駅伝の結果・御礼
- 4.日本陸連、東海陸協関係報告
- 5.高体連からR7年の県高校駅伝について
- 6.会報183号(3月25日発行予定・県春季大会で配布予定)
- 7.2025年度日本陸連登録について
- 8.2025年度長野陸協審判講習会(伝達講習)開催のお知らせ
- 9.国民スポーツ大会第5期実施競技選定に係る調査について
- 10.「JAAF認定陸上トレーニングセンター」設置事業について

第91回理事会2月22日(土)14時～17時

場所:やまびこドーム 第2会議室

出席者:理事17名、理事以外の出席者3名

I.協議事項 <全ての議案は原案通り承認された。>

- 第1号 諸規程改正(案)
- 第2号 2025年度事業について(案)
- 第3号 2025年度予算編成上の課題と対応について(案)
- 第4号 2025年度各業者委託について(案)
- 第5号 2028ながの国スポ少年種別ターゲット選手による滋賀国スポ視察(案)
- 第6号 2025年度一般会計予算について(案)
- 第7号 第79回国民スポーツ大会選手選考方針・基準について
- 第8号 2025年度駅伝部県代表競技者選考方針(案)
- 第9号 第56回UI6陸上競技大会に向けて(選考方法等)(案)
- 第10号 普及部 遠征派遣事業選手選考基準(案)

- 第11号 第65回県春季、第53回実業団、大会要項案について
 - 第12号 市町村対抗駅伝競走大会要項案について
 - 第13号 日清食品カップ長野県小学生陸上交流大会要項(案)
 - 第14号 2025年度公認競技会申請について
 - 第15号 2025年度競技日程案について
 - 第16号 2024年度公認審判員昇格、新規取得者について
 - 第17号 アスリート相談窓口を設置について
 - 第18号 (公財)JSPO公認AT養成新規受講者の推薦について
- II.報告事項
- 1.新松本競技場進行状況
 - 2.長野マラソン審判編成について
 - 3.滋賀国スポ・全障スポ視察、審判派遣について
 - 4.中学の部活移行に伴う中体連の対応について
 - 5.2027・2028 国スポ実施種目
 - 6.2025長野陸協諸会議日程(案)について

第39回評議員会3月16日(日)15時～16時40分

場所:松本大学 231教室

出席者:評議員6名、理事8名、監事1名

I.協議事項 <全ての議案は原案通り承認された。>

- 第1号 定款の改定について(案)
- 第2号 2025年度予算編成上の課題と対応について(案)
- 第3号 2025年度事業(案)について
- 第4号 2025年度一般会計予算・普及強化予算(案)
- 第5号 2025-2026年度 理事の選任について(案)

II.報告事項

- 1.諸規程改正について
- 2.2025年度各業者委託について
- 3.2028ながの国スポ少年種別ターゲット選手による滋賀国スポ視察
- 4.第79回国民スポーツ大会他各種派遣事業基準・方針等について
- 5.2027・2028 国スポ実施種目
- 6.第65回県春季、実業団、市町村対抗駅伝、小学生大会要項
- 7.2025年度公認競技会申請について
- 8.2025年度競技日程案について
- 9.2024年度公認審判員昇格、新規取得者について
- 10.2025長野陸協諸会議日程について
- 11.アスリート相談窓口の設置について
- 12.新松本平広域公園陸上競技場改修工事の進行状況
- 13.中学の部活移行に伴う中体連の対応について
- 14.(公財)JSPO公認AT養成新規受講者の推薦について
- 15.2024年度に樹立された長野県記録

2024年度 ご協賛者一覧 ご協賛に心から感謝申し上げます (3月31日現在 順不同・敬称略)

【共催】信濃毎日新聞社 / (公財)信毎文化事業財団 / 信越放送(株)

【ゴールドスポンサー】しなのメイト(株) / ミズノ(株)

【横断幕】コトヒラ工業(株) / (株)丸山商店 / 菅公学生服(株)

【支援】(公財)ながの観光コンベンションビューロー

【バナー広告】奥アンツカ(株) / (株)杏花印刷(N sports) / (株)山下フルーツ農園 / 信越放送(株)

(株)本久 / (株)アクティブライフ / セイケンハウス(株) / (株)ニシ・スポーツ / マット(株)

(一社)日本マラソンプロデュース協会

【プログラム広告】

◆プログラム広告 中扉相当:あいおいニッセイ同和損害保険(株)

◆プログラム広告 1ページ相当:三水丸山農園 / (株)アンドー / 松本土建(株) / (株)杏花印刷 / 芝上建設(株) 矢木コーポレーション(株) / プレステージ(株) / 長谷川体育施設(株) / 日本体育施設(株)(関東営業所) (株)スズキ自販長野 / (株)中嶋製作所 / 菅公学生服(株)

◆プログラム広告 1/2ページ相当:(有)シナノ体器 / 中野土建(株) / (株)王滝 / 日本道路(株)北信越支店 (株)スマイルハウス / (株)セイブ / 松本ガス(株) / シンコースポーツ(株) / (株)リッチエード / (有)小穴工業 セイコータイムクリエーション(株) / (有)丸ノ内企画 / (株)ホテルモンターニュ松本 / (株)アイワ徽章 (株)信州冷機 / 日本装置開発(株) / CRONOS(クロノス) / (株)信越ワキタ / (株)木下組 東武トップツアーズ(株) / (株)タヤマスポーツ / 清水建設(株)

【賛助会員】(株)AS / (株)昭和設計 / 長野県遊技業協同組合 / (株)フォトクリエイト / 信教印刷(株) / (有)鯉住 クリントン / (株)つばくろ電機 / 端広庵 / 長野カイロプラティックセンター / (株)あずさライフ総合保険 (株)フォトフリース / (株)コントリビュート / (株)ヨコブリン

長野陸協からのお知らせ

審判講習会開催: 去る3月16日、松本大学において審判講習会を開催し、競技運営上の問題点や2025年度の規則修正について260名余りの会員が研修しました。終日開催は6年ぶり、講師招聘は8年ぶりとなり、講師には、日本陸連競技運営委員会委員「式典表彰」ご担当の石井哲郎先生(愛知陸協)をお招きし当協会では脆弱な「表彰」関係について、ご指導をいただきました。

石井先生は、名古屋市で開催された日本ジュニアを機に2015年日本選手権から継続して日本陸連主催大会、東京五輪他式典表彰プロトコルをご担当、また、全国高体連陸上競技専門部副部長にも就かれています。表彰は、単なる表彰伝達ではない、競技者が主役となり観客も含めた盛り上がりや、報道関係者への配慮について、成功や失敗例を含め分かり易くご指導くださいました。

「礼」に始まり「礼」に終わる表彰から、長野での日本混成から始まった入賞者全ての健闘を同等に称えあう表彰、各競技種目の「締め」としての実施、陸上競技をアピールする機会、アスレチックファミリーを増やす一助としての「表彰」について、今後の当協会にとって非常に参考になる有益な講習でした。改めて御礼申し上げます。

ブロンズレフェリー & ブロンズ競歩審判員誕生!

常務理事 青柳 智之

2024年度の世界陸連ブロンズレフェリー試験が昨年9月、ブロンズ競歩審判員試験が同12月に、それぞれオンラインアプリ「Test We」にて実施され、次の方々が見事合格されました。(敬称略)
ブロンズレフェリー10名: 青柳智之、小林幸太郎、細田和生、山崎将文、青山功一、内堀俊彦、犬飼七夕子、山浦真洸、織茂大地、岩下早紀



ブロンズ競歩審判員2名: 後小路 正人、縣 正樹

WA(世界陸連)は審判員制度を変更し、旧NTO(現NAR)と旧ITOエリアレベル(現シルバーレフェリー)の間に新たにブロンズレフェリーを設けました。2026年以降に、WRk競技会の審判長・審判主任はWAレフェリー資格者を配置することが求められるため、ブロンズレフェリーはWA審判員としてとても重要な役割を担うこととなります。



県内においても長野県選手権はもちろん、北信越高校総体や2028年長野国スポもWRk競技会となります。引き続き、競技運営委員会においてブロンズレフェリーの養成を進めてまいります。

NARにチャレンジしませんか?

現在、県内で国際競技会の予定はありませんが、自分の力を高めるために、モチベーションを上げるために、基礎資格であるNAR取得にチャレンジしてみませんか?(将来的にブロンズレフェリー受験の基礎資格になる可能性もあります) ※NAR取得はブロンズレフェリー推薦のお約束をするものではありません。



松本平広域公園陸上競技場 3月 (長野県建設部施設課提供)

【受講方法】※実技講習受講前に、必ず審判部にご連絡ください。

- ① <https://elearning.worldathletics.org> にアクセスし、アカウントを作成(ユーザー登録)
- ② 「Technical Officials」から「National Athletics Referee」を選択し、受講・試験
- ③ オンライン試験に合格後、3回の実技講習を実施(県陸協主催T&F大会で3大会とも異なる部署)

(shinpan@nagano-rk.com)

2024年度日本陸連栄章確定 おめでとうございます

(3/26日本陸連第97回理事会)

- 秩父宮章 萩原 清さん(会長・松本)
- 高校優秀指導者章 内堀 俊彦さん(佐久)
- 中学優秀指導者章 原 智恵さん(木曾)
- 高校優秀競技者章 濱口 大和さん(佐久長聖高校3)
- 中学優秀競技者章 中澤 侑己さん(堀金中学校3)

JAAF-START/加入団体にて登録を進めてください

お悔やみ (2024/12/24 ~ 2025/3/31)

陸上競技並びに本協会発展のために、永年にわたる多大なるご尽力に感謝申し上げます。謹んで哀悼の意を表します。(敬称略)

	逝去者	支部	逝去日	享年
会員	内田 智志	長野市	1.13	72
会員	宮岡 聖次	上田市	2.14	60
元会員	菅沢 克人	大北	3.05	79
元会員	荻野 喜一郎	木曾	3.09	85

頁 ***** 第183号もくじ *****

- 2 新年度開始にあたり:会長、会長代行、副会長、専務理事
- 4 全国都道府県対抗男子駅伝結果
- 7 全国都道府県対抗女子駅伝結果
- 8 全国高校駅伝結果
- 9 支部訪問「諏訪支部」、加入団体訪問「箕輪T&F」
- 10 NAA Athletics Awards 2024開催 受章者一覧
- 12 2025年度競技規則修正のポイント
- 14 主要大会結果一覧、長野陸協会議録
- 15 ご協賛者一覧
- 16 長野陸協からの連絡、お悔やみ、他

***** 後記 *****

明日から4月、6~7月の暑さと寒の戻りのような天候が続く、まさしく気候変動でしょうか。3月8日に日本陸連は創立100周年を迎え、9月には3回目の世界陸上が開催されます。当協会も明年は創立80周年、7月頃には2028国スポ・全障スポ開催が確定予定で、準備も本格化し忙しい日々となります。健康第一義で競技者の活躍に胸がときめくシーズンとしましょう。

- ◆ 発行所 一般財団法人長野陸上競技協会
- ◆ 編集 代表理事・業務執行理事・事務局・理事会

<https://nagano-rk.com/>